

地域・大学・行政の連携 —その意義と可能性—

入場無料
事前申込みが
必要です

日時

平成29年
2月6日 月
15:00-17:00
(予定)

熊本市国際交流会館
6Fホール
(熊本市中央区花畑町4-18)

※ このほか、熊本市都市政策研究所からの研究報告もあります。

● 講演会終了後、講師を囲んで意見交換会を開催します。

(軽食、ドリンク付き〔会費：2,000円〕)

時間：17時20分より1時間程度

場所：Café & Bar 桜町TONGTONG(トントン)

熊本市中央区桜町3-5

(NTT西日本熊本支店前)

※ 本講演会は都市計画CPDの認定プログラムです。

日本社会が大きな変化を迎えている現在、地方自治体がこれらの変化に対応しつつ地域課題を解決していくには、専門的な知識に基づき真に行政の力を必要とする分野に行政資源を集中し、民間がうまくできる分野については民の力が最大限に発揮できるようサポート役を務めていくことが必要です。このような新たな自治行政の形においては、行政、大学などの研究機関、地域という三者の連携と協働が欠かせません。

本講演では、この三者の協働について、平成28年熊本地震の事例も交えながら、その有効性について考えます。

(講師)
熊本県立大学
総合管理学部准教授
澤田 道夫 氏



- ・昭和45年東京都生まれ。
- ・東京外国語大学外国語学部卒、熊本県立大学大学院アドミニストレーション研究科修了。
- ・石油公団、熊本県庁を経て、平成22年より熊本県立大学准教授。
- ・専門分野は、行政学、参加・協働論、総合管理論。
- ・研究テーマは、地方自治の充実・強化のための方策、参加・協働のまちづくり。
- ・現在、熊本市行財政改革推進委員会会長、熊本市東区まちづくり懇話会会長、八代市協働の推進に関する条例研究会会長などを務める。

◆お申込み方法◆

電話かインターネットで、熊本市コールセンターひごまるコールに、参加者氏名（1回の申込みにつき10人まで）、電話番号をお伝えください。定員200名(先着順)

申込み期間：受付開始 1月5日(木)～締切り 2月2日(木)

●TEL：ひごまるコール 電話番号 096-334-1500

●インターネット：ひごまるコールホームページ <http://higomaru-call.jp/event>

【主催】熊本市都市政策研究所（熊本市中央区花畑町9-24 住友生命熊本ビル5F）

TEL:096-328-2784 Mail: toshiseisakukenyusho@city.kumamoto.lg.jp